

学校だより かがやく三和っ子

令和7年7月14日

〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小畠 1370番地
TEL 0847-85-2816 FAX 0847-85-2601
URL <http://www.jinsekigun.jp/school/sanwasho/>

回覧

水泳指導

今年も水泳指導が始まっています！ 7月4日（金）には外部講師として栗田屋トレーニングスクールより2名来ていただいて、学年ごとに水泳の指導をしていただきました。バブリング（鼻から息を出して口で吸う）やけのび、バタ足・クロールなど学年に応じた指導を受けました。また、一人一人の児童の実態に応じて声を掛けていただき、泳力が伸びるよう指導してもらいました。今年度も夏休みのプール開放をPTAの保護者の皆様のご協力の下、実施します。児童はプールでの水泳を楽しみにしていますが、けがや事故のないよう、安全管理をしっかりと行い、実施したいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。



7月4日 水泳指導



救急蘇生法講習会・引き渡し訓練

6月の参観授業日は、夏休みのプール開放や水遊びの場面に備えて、PTA主催の救急蘇生法講習会を開きました。水の事故は命に関わるので、絶対に起きてはなりません、万が一のことを想定してみなさん真剣に取り組んでくださいました。また、今年度も緊急時児童引き渡し訓練をさせていただきました。保護者の皆様のご協力を得て、スムーズに引渡しを行うことができたように思います。ご参加・ご協力ありがとうございました。

巡回演奏会

神石高原町未来創造課の事業である巡回演奏会を7月2日に開催していただきました。

スイスを拠点に世界で活躍されているチェロ奏者の新倉瞳（にいくら ひとみ）さんとアニメなどで活躍されているアコーディオン奏者の佐藤芳明（さとう よしあき）さんの2名による素敵な演奏を全校児童が鑑賞しました。子供たちは音楽家の生演奏をじっくり聴き、楽しむことができました。



8・9月の行事予定

8月 6日（水）	登校日①（平和学習） 8：15～11：40 バス11：50発
8月23日（土）	PTA環境整備作業 8：15～9：45
8月25日（月）	登校日② 8：15～11：40 バス11：50発
9月 1日（月）	2学期始業式
9月18日（木）	社会見学（1～5年生）
9月24日（水）	町陸上記録会 豊松小（5・6年生）

全校朝会での話から

6月、7月は、自然の環境もあるのでしょうか（高温・多湿になってきますね）少し、いさかいの多い月であると感じています。そこで、以下のような話を子供たちにしています。

この話は、今の子供たちに向けての話でもありますし、デジタルの時代に生きていく将来の子供たちに向けての話でもあります。今の時代において、大人の社会であっても、SNSなどでの問題は、多発しています。大人も子供もみんなが、みんな幸せに暮らすことを願って、子供たちに話した内容です。

ことばは、思っていることや考えていることを伝える便利な道具です。昔から日本には「言霊（ことだま）」ということばがあります。ことばには力があるということを意味しています。

ことばの力の1つ目は、自分がしてみたいこと、目標を叶えたいとき、そのことを口にしていると叶いやすくなるという力です。「～する」と自分の目標を口に続けると夢は叶いやすいものです。（心理学では「予言の自己成就」というそうです。）学校の目標、学級の目標、自分の目標、皆さんの周りにはたくさんの目標がありますね。その目標は、決めて終わるのではなく、口にしたり書いたり、時々ふりかえったりすることが、その目標を叶えることにつながります。ことばの力を信じて、あきらめず目標を何度も口にしてみましょう。すると皆さんの行動が変わります。そして、きっと、皆さんの目標は叶うでしょう。

ことばの力の2つ目は、ことばによって勇気をもらったり元気をもらったりするという力です。明るいことば、元気の出ることばを使うと思考もポジティブになります。ことばの力を信じて、元気の出ることばをたくさん使いましょう。

しかし、一方では、ことばには力があるので、使い方を間違えると、ことばで人を苦しめてしまうこともあります。残念なことですが、世の中にはSNSなどで簡単に人を非難したり、悪く言ったりする人もいます。また、自分ではどうしようもないこと（髪質や体型など）を攻撃したり、相手の人そのものを否定するようなこと（バカ、死ねなど）を言ったりして攻撃したりする人もいます。また、確かでない噂話を広めてしまい、何もしてない人を苦しめることもあります。（これは、子供であるがゆえに、ものの因果関係の理解の不足や、言葉の意味するところを十分理解していないことも原因にあげられます。大人と子供では、意図するところが違うこともあります。しかし、大人になって同じことをするようでは困ります。家庭、地域、学校で子供たちに教えていきましょう。家庭、地域、学校のどこか一つが指導するのでは効果は限定的です。みんなで、教えていきましょう。）

人を攻撃することばは、人を苦しめ、時には人を死なせてしまうこともあります。間違った使い方をすると、ことばの力は、とても危険です。

ことばの力を信じ、「ことば」を正しく使いましょう。人を元気にする、人を幸せにすることのできることばを使えるようになりましょう。そして、皆さんの口から出たことばを一番近くで聞いているのはだれかを忘れないようにしましょう。皆さんの口から出たことばを一番近くで聞いているのは、自分です。ことばを大切にすることは、自分を大切にすることができます。ことばは人だけでなく、自分も大切にすることができます。

「ねばり強く」「がまん強く」「みんなを大切に」頑張りましょう。

※ 以前同じものをを出しています。

最近の社会でのニュースを受け、幾分直しています。



神石高原町立三和小学校
校長 前田 静樹

【いじめ、体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口】担当：教頭（宮本毅）、養護教諭（重松博美）

いつでも遠慮なくご相談ください。（TEL85-2816）その他の関係機関でも、相談を受け付けています。

○神石高原町教育委員会 TEL0847-89-3341

○広島県立教育センター TEL082-427-3076

○広島県教育委員会事務局 TEL082-513-4917

○24時間子供SOSダイヤル TEL0120-0-78310

082-513-4918 082-513-4919